

アジア青年会

設立趣意

活動方針

2007年9月

アジア青年会

設立趣意

現代はグローバル化や通信技術の発達により「人・物・情報・資本」など様々なものが国境を越え、移動し続けています。それによって一人ひとりの考え方も、国家や民族性を超えて多様化し続けています。だからこそ、今、国籍・民族などにとらわれることなく一人ひとりの個性を受容する社会への変革が必要だと私たちは感じています。

近年、わが国も国際化によって外国人の受け入れが年々増加しています。しかし、受け入れる側の体制作りはその増加の早さについて行けず、十分に対応できているとはいえない現状です。そのような状況のなか、外国人たちは困難な問題を抱えながら日々生活しています。

当会設立の経緯も、そのような状況にあった外国人留学生への支援活動が出発点でした。当初活動の柱となっていたものは就労や住まい探しのサポートでしたが、次第に他にもたくさんの方に直面するようになりました。そしてこの状況を改善していくためには、もっと広範な生活全般に関する総合的な支援が必要であると考えようになりました。彼らの生活は経済的にも精神的にも安定しているとはいえません。アルバイトなどはなかなか見つかりませんし、何か問題が起こったときにどこにも頼るところがないとう不安が常につきまっています。

最近問題となっている外国人犯罪増加の原因の一端は、この点にあると私たちは考えます。その改善のために私たちは総合的な活動を広げたいと思っています。

彼らの生活基盤を安定させ、本来の目的に取り組めるような環境を作っていくことができれば、その数はずっと少なくなるはずです。それと同時に、私たちの活動は日本の少子高齢化改善にも貢献できるものと考えています。

特に日本の高齢化は世界でも他に例の無い速さで進んでおり、2015年には高齢化率が25%台に達し、国民の4人に1人が65歳以上、2050年には高齢化が32%台に高まる見通しです。この数字は、近い将来必ず若年労働者の不足が生じることを示唆しています。それを解決するという意味でも、今外国人労働者を採用するというのがわが国にとって将来的に必ず大きな利益になると私たちは考えます。日本に留学、研修などで滞在する外国人であれば、日本語を理解するという事でコミュニケーションもとりやすく、日本固有の事情についても了解が得やすいという利点があります。優秀な人材も豊富ですから即戦力になることも可能です。

今、外国人人材の雇用を考えることが将来の若年労働者不足の解消につながると思うのです。もちろん外国人自身にとっても日本で働くということは、その後自国でその経験を生かし貢献できるという期待もあり、望まれていることです。

今後私たちはこれまでの経験を元に、日本に住む外国人労働者、留学生の生活実態に即した就労をさらに推進し、生活の様々な側面から総合的なサポートを拡大・充実させていきたいと考えております。

アジア青年会の活動方針

<被支援者への働きかけとその目的>

長期的に実現したい目標（長期目標）と、そのために期間を区切った具体的な目標（短期目標）、そしてその目的（短期目標目的）と手段（働きかけ）を検討し、計画的に推進していく。

以下、現時点での決定事項

◆ 長期目標

日本に住む外国人が安心して生活できる、多文化共生社会の実現

◆ 短期目標

外国人の生活基盤の安定

外国人が日本の習慣などを学び、日本人と交流の持てる機会を作る
経済的な余裕を作り、共生に向けての努力を促す。

◆ 情報の提供

求人情報・物件情報・公共福祉施設の情報・緊急時の避難情報・夜間救急病院の情報など
被支援者の意図の把握と理解

◆ 意図の把握

被支援者とのコミュニケーションを蜜にとりながら、常にその状況の変化に気を配り、求められていることを意識する。

◆ 意図の理解

習慣や文化の違いからお互いの立場の理解を進めていく。

◆ 当会の維持・改善

私たちの活動を広く社会に根付いたものにするためには、他の団体や民間企業との協力、さらに日本に住む全ての人たちからの理解を得ることが不可欠だと考える。

よってそのためには、まず第一に、私たちは困っている外国人を助けることを目的とした、外国人と日本人との共同の組織であることを確認する。

◆ 他の支援団体との協力

相互の協力により、支援活動の効率化を図る。

取り入れるべき要素を取り入れ、常に自分たちの考えに固執せず、改善していく。

そのためには常に若い人たちの意見を聞く。（官僚化を防ぐ）

◆ 民間企業との協力

支援団体だけでは難しい分野は、民間の企業と協力し活動範囲を拡大する。

◆ 国や行政からの指導

法律や社会の秩序について国と行政からの指導を受け、常に偏りのない活動を意識する。

◆ 柔軟な対応

外国人に対する偏見的なイメージ払拭のため、地域コミュニティの中に積極的に外国人との関われる環境をつくり、提供する。

具体的な活動

1. 自転車リサイクル (Recycling Bike)
2. ひっこし手伝い(Relocation)
3. アルバイト・アパート紹介手伝い
(Side job) (Apartment)
4. 英語・日本語学習指導
(English) (Japanese)
5. スポーツ交流促進 (クリケット他)
Promote Sports Exchange(Cricket Etc)

NPOの支援活動について

私たちの行っている支援活動のなかで、有償のものが含まれていることを疑問に感じられる方もいらっしゃると思います。

しかし私たちは、無償のボランティア活動には限界があると考えています。

このシステムを社会に根付かせるためには、地域社会や市民活動を行っている方たちとの協力だけでなく、民間企業との協力が不可欠になります。そのためには、ある程度の活動資金がなければなりません。

またこの活動を長期間に渡り運営していくためには、安定した運営資金も必要です。もちろんNPOという非営利団体として収益の配当などは一切行わず、今後の活動や在日外国人のための非常用施設の建設などに役立てていきたいと考えております。

みなさまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

アジア青年会 事務局 〒193-0822 東京都八王子市弐分方町 538-6

TEL&FAX 042-626-3708

代表者 田島直英 携帯電話 090-6164-2864

事務局長 徳田陽平 携帯電話 090-3877-3574